

### 9月の主な行事

9月 6日(金) 工賃支給日    7日(土) 土曜利用日    19日(木) 合同保護者会役員会  
27日(金) 研修旅行(仙台方面)

## 秋に向けて準備始まる!



ポットへの土入れ作業をする利用者さん



苗に水やりをする利用者さん



ハウスにポットが並び始めました



秋の行事開催について協議する役員  
の皆さん(8/30 合同保護者会役員会)

残暑厳しい8月下旬、ほとほら授産所の農耕園芸班では秋の花苗販売に向け、植え替え作業が始まりました。今植えているのは、パンジーやビオラ、つりがねそうなど、越冬できる花苗です。利用者さんらは、育苗箱から1本ずつポットに植え替え、苗カゴに並べて散水した後ハウスの中に運び並べる作業を行っています。10月のあぶくま祭と花市ウィークでの販売を目指して、日々花苗の育成に努めています。

秋の行事で利用者さんがもう一つたのしみしているのが「研修旅行」です。この行事は保護者会と共催で行うもので、8月30日の保護者会役員会において実施することを決定いただきました。コロナ禍で中止が続き、5年ぶりに9月27日に行うことになりました。今年は仙台方面に行くことにしています。多くの皆さんの参加よろしくお祈いします。

# 保護者会から熱中症予防に スポーツドリンク提供いただく



水分補給をする利用者さん

今年の夏も毎日例年にない暑さが続いています。ほどはら授産所保護者会（会長池田光雄さん）では、今年も利用者さんの熱中症予防のため、午前の休憩時間にスポーツドリンクの提供を8月中旬からはじめています。

午前の休憩の10時半からの15分間に提供し、冷たいスポーツドリンクでのどを潤し、午前後半の作業に元気に取り組んでいます。おかげ様で、今のところ所内での熱中症発症はなく、順調に毎日就労活動をしています。

本紙面を借り、保護者会の皆様に厚く御礼申し上げます。

# 8月生まれ誕生者を祝う



8月生まれの皆さんが正面に整列

8月2日に、8月生まれ利用者さんの誕生会を開きました。この日は午後の作業を早めに切り上げ、食堂休憩室にあつまり集いをもちました。はじめにみんなで♪ハッピーバースデーを歌って誕生者を祝い、「誕生日は1年に一度の自分の記念日、これまで育てていただいた親さんに感謝する日です。おめでとうございます。」と中木所長からお祝いの言葉がありました。

つづいて誕生者の皆さんか

らこれからの抱負が述べられ、「仕事がんばります」と元気に答えていました。会食の時間になり、大橋治子さんの乾杯の発声で、みんなでケーキと飲み物をいただきました。

## シリーズ 作業班訪問③ ダンボール班

作業班の活動の様子をご紹介します作業班訪問、今月はダンボール班の皆さんです。

ダンボール班の作業は、王子コンテナ株式会社福島工場の下請けで、箱貼りや仕切り組作業と、吉川紙業の緩衝材づくりを受注し、売り上げアップを目指しています。



いつも元気な段ボール班の皆さん



仕切り組作業をする利用者さん



緩衝材づくりをする利用者さん



製品の荷揚げに欠かせないフォークリフトを運転する職員

今年度の段ボール班も王子コンテナ福島工場様からの発注で、靴箱張り合わせ作業と中箱仕切り組立を中心に作業に励んでおります。また、昨年より吉川紙業株式会社様の作業委託も順調に軌道に乗ってきたところであります。

吉川紙業からの作業内容は、自動車部品の中箱緩衝材の作成です。材料の発砲スチロールをボンドで段ボールシートの定位置に貼り付けるもので、難易度の高めの作業ですが利用者さんの適性に依りて分担しながら、シルバー職員さんと協力して取り組み始めました。継続して作業訓練を続けていき、技術・生産量を向上させ、経済社会的責任と信頼が備わっていくことを期待しております。

作業班のメンバーそれぞれ得意分野は違いますが、みなさんの適性に沿った作業をさらに伸ばして自信を付けていただきたいと思います。

今年も猛暑に見舞われ、屋内作業といえど熱中症対策に油断できない状況ではありますが、みなさんこまめに水分を摂取し、適度に休息を挟みながら乗り切ってくださいようお願いいたします。

(ダンボール班担当：木村光永職業指導員)

# だて支援学校から卒業生のアフターフォローに担任の先生来所



鈴木先生<sup>㊟</sup>に見守られながら作業する本間利用者

今年のだて支援学校卒業生の進路後のアフターフォローアップとして、7月24日、今年3月11日から利用開始した本間陽空さんの施設での生活や仕事ぶりなど見に、卒業時の担任、鈴木陽子先生が来てくださいました。

作業室の様子を見学し、日頃の作業の様子を当所担当職員との面談で聞き取り、陽空さんが当所で一生懸命作業に取り組んでいる姿を見て安心していました。

## 伊達市役所で授産品を販売



お昼の休憩時間に買い物に訪れた職員さんの対応をする齋藤サト子さん<sup>㊟</sup>

伊達市自立支援協議会就労支援部会の活動で、今年も7月に4週にわたって伊達市役所職員や来庁者の皆さんを対象に、市内就労支援事業所の授産品販売を行いました。

ほどはら授産所は第1週目の7月3日に出店。花苗や刺し子布巾、トイレトペーパーの販売を行いました。お昼休みの時間、多くの職員がコーナーにつめかけ、授産品をお買い上げいただきました。この日は、手工芸班の齋藤サト子さんが販売のお仕事をしてくれました。

**編集後記** / ▼台風10号の進路が遅くちょっと心配でしたが、当地には近づかなくてホッとした方も多かったかと思います。被害に遭われた地域の皆様にお見舞い申し上げます▼8月30日の合同保護者会役員会の中で、秋の行事が実施の方向でいくことに決まりました。新型コロナウイルス感染症はまだ完全に治まってはいませんが、陽性者が前よりも少なくなり、感染症分類も引き下げられ2年目に入り、今年はおぶくま祭、ほどはらの研修旅行どちらも実施いたします。詳しくはそれぞれ別途通知にてお知らせしますが、旅行については利用者さんだけの参加も可能ですので、ぜひお申込みください。よろしく願いいたします。今年10月あたりまで残暑がまだ続くとの予報もあります。お体ご自愛のうえお過ごしください。 追伸 発行が遅れて申し訳ありませんでした。次回は早く発行したいと思います。(M)